

経営比較分析表（令和5年度決算）

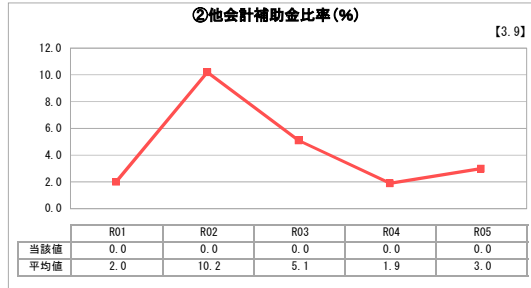
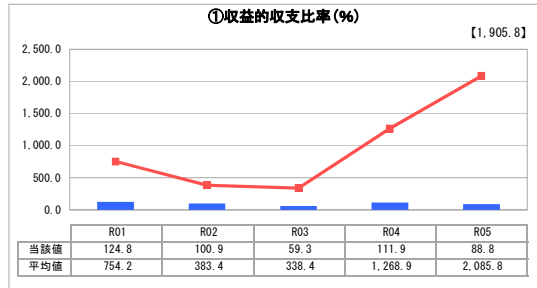
香川県香川町 町営駅前西駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	その他駐車場	広場式	35	

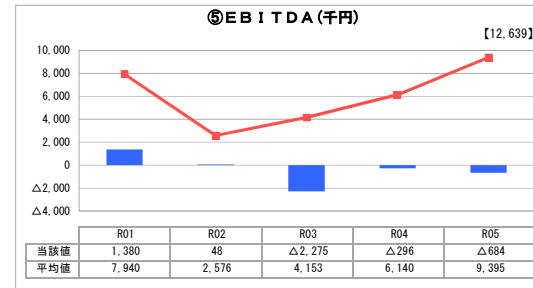
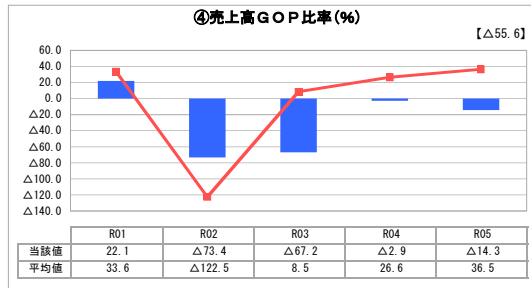
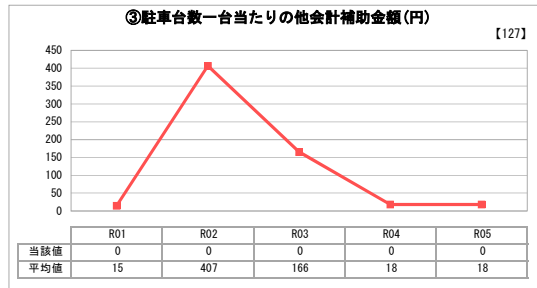
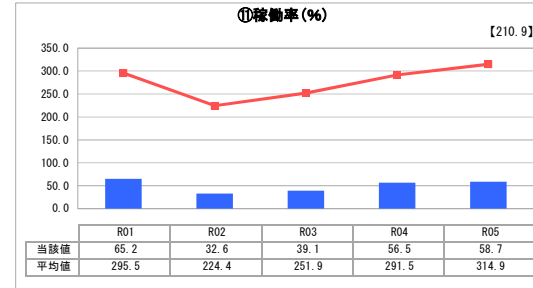
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	2,976
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
46	400	無

グラフ凡例
■ 当該施設値(当該値)
— 類似施設平均値(平均値)
【】 令和5年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



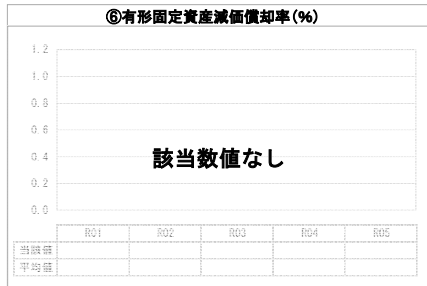
分析欄

1. 収益等の状況について
 収入面はコロナ前と比較しても順調である。支出面は管理をシルバー人材センターに委託しており最低賃金の上昇がかなりの負担となっている。又、経年劣化による料金システムの更新等も課題である。町内には大型バスを駐車できる施設は少なく、当該施設は大型バスを10台駐車できる為、委託料削減のための閉鎖は難しい状況である。現在は自動化にむけて調整中である。

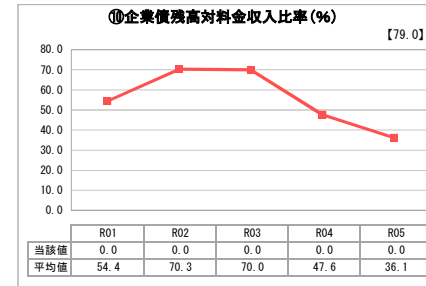
2. 資産等の状況について
 当該地は敷地の価値が高いため、資産全体の価値は高いものと思われる。他の用途への活用の考えられるが、一定の利用者数があり、特に観光シーズンには町内の交通渋滞を緩和し、観光客の安全確保にも一役買っている点も踏まえ、現状は駐車場のまま活用する方針である。

3. 利用の状況について
 稼働率に関しては類似施設の平均を下回っている。これは当該駐車場の営業時間が日中に限られていることのほか、近隣に24時間出入り可能な無人のコインパーキング等の類似施設多くあるのが原因として考えられる。しかし、土日祝日や繁忙期には一定の利用があり、また大型バスを10台駐車可能な点も一定の需要につながっているものと思われる。

2. 資産等の状況



⑧敷地の地価(千円)
61,413
⑨設備投資見込額(千円)
0



全体総括
 委託料の高騰等により、経営的には厳しい状況にある。今後の課題としては高騰を続ける管理委託料と経年劣化が進む料金システム等に対する対応である。そのため現在、自動化にむけて調整中である。